【保証書】
保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管して下さい。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

【保証内容】
1) 初期不良はお買い上げ日より1ヶ月です。
2) 保証期間中につきましても、次の場合は有料での修理となりますのでご了承下さい。
- 使用上の誤り及び不当な修理や改造をした場合
- 消耗部品及びその交換をした場合
- 車輌、船舶での使用及び天災地変等の特別な環境で故障した場合

【ご不明な点に関するご相談】
お買い上げの販売店にお問合せ下さい。

【修理を依頼される場合】
「故障かな?と思ったら」にしたがってお確かめいただき、なお問題が解決しない時は、電源を切り販売店にご連絡下さい。

【保証期間中】
修理の際は保証書をご提示下さい。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

【保証期間が過ぎている時】
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

保証書

本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から1年以内に故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターに修理をご依頼下さい。

品　　名			
無償修理保証期間	1年	お買い上げ日	年　月　日
お　客　様	住所　〒 TEL		
	氏名　　様		
販売店名 印			

myCall 取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いいただきますようお願い致します。

INDEX

安全上のご注意	P1	消去機の登録設定	P12
ご利用別フローチャート	P3	本体受信機の呼び出し回数設定	P13
本体受信機の機能と名称	P4	送信機番号の削除	P14
ご利用の前に	P5	表示窓の設定	P15
基本操作	P6	補助音のオン・オフ設定	P16
送信機の音声と番号設定	P7	補助音声の設定	P17
送信機ごとの鳴り分け設定	P9	お手入れ方法／故障かな?と思ったら	P18
音量の設定	P11	製品仕様	P19
表示時間の設定	P11	保証とアフターサービス	裏表紙

安全上のご注意

※ ご使用の前に、「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくお使い下さい。
※ ここで示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、ご使用になる方や他の人々への危害、損害を未然に防止する為のものです。
注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示する為に、誤った取扱をすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の２つに区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が損傷を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

● この記号は、注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。

● この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

● この記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

⚠警告

● コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときは使用しないで下さい。（感電やショートして発火することがあります）
● コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねてたりしないで下さい。また重い物をのせたり、挟み込んだりしないで下さい。
(感電やショートして発火することがあります)
● 製品に水や洗剤をかけないで下さい。
● 水のかかるところや、湿気の多い場所には設置しないで下さい。
(火災や感電のおそれがあります)

● 修理技術者以外の人は、分解したり、修理、改造は行わないで下さい。
(火災や感電のおそれがあります)

● コードを乱暴に扱わないで下さい。
● 電源プラグの差込口にほこりが付着している場合は、よく拭いてから使用して下さい。(感電やショートして発火することがあります)
● 煙が出たり、変な臭いや音がするときは、使うのをやめ、電源プラグを抜いて下さい。(火災や感電のおそれがあります)
● 内部に水や異物が入ったときや外装ケースが破損したときは、使うのをやめ、電源プラグを抜いて下さい。(火災や感電のおそれがあります)

● ぬれた手で、電源の抜差しはしないで下さい。（感電の原因になります）

⚠注意

● 電源コード（ACアダプター）を抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源部を持って抜いて下さい。(感電やショートして発火することがあります)

● 不安定な場所や火気の近くでは使用しないで下さい。
（変形、故障の原因になります）
● 乾電池は充電しないで下さい。(乾電池の液漏れ、故障の原因になります)
● 長期間、ご使用にならないときは、安全のため、電源プラグ（ACアダプター）をコンセントから抜いて下さい。（火災の原因になります）
● 強い衝撃を与えたり、投げつけないで下さい。
● 磁気を帯びたものを近づけないで下さい。（火災や故障の原因になります）
● 本製品は防水ではありません。水に濡れないようにできるだけご注意下さい。万一濡れてしまった場合は、乾いた布で速やかに拭き取って下さい。

● 雷が鳴りだしたら、電源プラグ（ACアダプター）に触れないで下さい。
（火災や感電のおそれがあります）

※ 本製品は報知および連絡用です。生命救済、防犯防止を目的にした機器ではありません。
※ 使用場所により、電波の届く距離が短くなったり届きにくくなる場合があります。

ご利用別フローチャート

お客さまのご使用場所・ご利用目的にあわせて各設定を行ってください。

① 送信機の音声と番号設定 P7

② 送信機ごとの鳴り分け設定 P9

③ その他の機能、設定方法など P11～17

④ お手入方法、故障かな?と思ったら P18

本体受信機の機能と名称

本体受信機

【本体受信機ボタンの機能】

A. FUN (機能) : 一般またはその他の機能モードなど設定画面の切替に使用します。

B. ESC (クリア) : 各設定からスタンバイ画面へ戻る時に使用します。

C. ENT (確認) : 各設定の決定をします。

D. UP : 数字を上げます。

E. L / R (移動): 数字の位を移動します。

F. DOWN : 数字を下げます。

G. DC (電源部) : AC アダプターを接続して使用します。

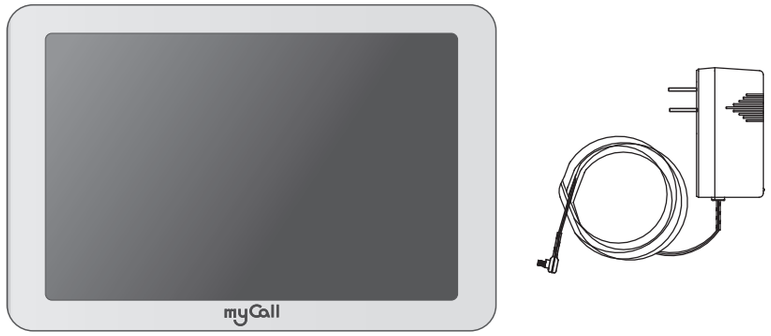
H. LIGHT(回転灯ポート): 回転灯 (サイレン) の接続に使用します。

I. SIREN(外部スピーカーポート): アンプ付外部スピーカーの接続に使用します。

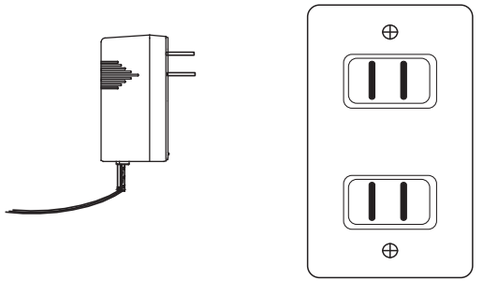
J. AC アダプター : 本体受信機と接続後、コンセントに差込んで使用します。

本体受信機をセットする

1 本体受信機にACアダプターを接続します。

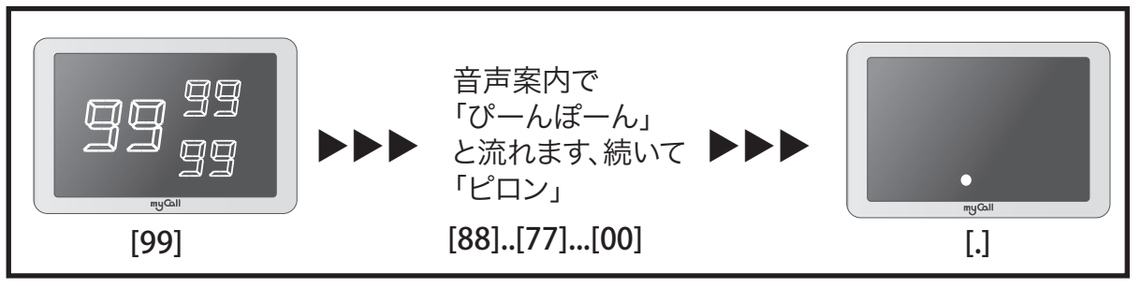


2 ACアダプターをコンセントに差込みます。



3 自動的に電源がONになります。

この時モニターには



が順番に表示されます。
その後、モニター下部にLEDが点灯します。

呼び出しの方法と使用方法

ここでは例として88番の送信方法と受信確認を説明します。

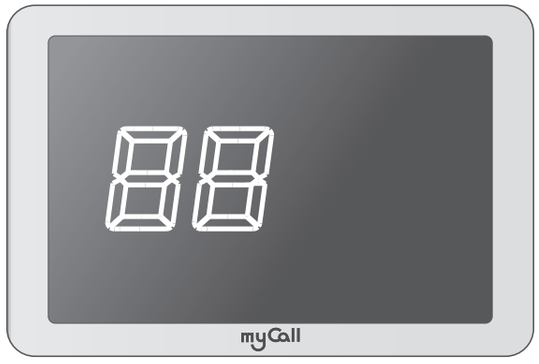
1 送信機を付属の両面テープを使って
お好きな場所に設置します。

(あらかじめ設定したい番号を本体受信機に登録しておきます)

詳しくはP 7

2 送信機を一度「CALL」の部分をしっかりと
押します。

(LEDランプが点灯します)



3 本体受信機に送信機番号が
表示されます。

(あらかじめ設定した音色や番号が表示されます
表示色は赤色です)

詳しくはP 7

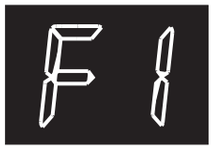
4 番号確認後、消去機または
送信機を長押しして番号を消去
します。

POINT 表示は消去機又は送信機を長押しで消去します。

送信機の音声と番号設定

各送信機に音声と番号を設定します

送信機番号は0〜99番、英数字の組合せで自由に設定／変更することができます。
設定は本体受信機F1モードと送信機で行います。



①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。
F1 が画面に表示されます。
（ポン 🔊の確認音が鳴ります）

②音声ガイダンスが流れます。
「機能を選択して下さい」続いて F1 が表示され
「呼出しベル登録」の音声ガイダンスが流れます。

③F1画面でENTボタンを押します。
「呼出し音の設定」の音声ガイダンスが
流れます。

④[1]が表示されます。10種の音声から選択します。
UP・DOWNボタン使って番号を選びます。
[1〜10]が表示されます。
（ここでは、音声番号 1 を選択しています）
（音声の種類は下記表の中から選択して下さい）

呼び出し音 / 音声の種類

① ピーンポーン	⑥ ピンポンパンポン
② ピロン	⑦ メロディA
③ ピンポンA	⑧ カッコウ
④ ピンポンB	⑨ 鳥の鳴声
⑤ 電話の音	⑩ サイレン

P 7 の続きです

⑤音声選択後、ENTボタンを押します。
「番号を選択してください」の
音声ガイダンスが流れます。

⑥UP・DOWNボタンを使って送信機番号を
選びます。（ここでは、送信機番号 01 を選択しています）

⑦番号が点滅中に、送信機を押します。
「登録しました」の音声ガイダンスが
流れます。
⑥⑦を繰り返して他の送信機の番
号設定をします。

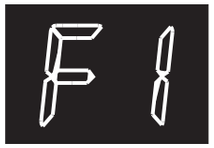
⑧全ての送信機を設定後、ESC ボタンを
3 回押しスタンバイ画面へ戻します。

POINT　FUN(機能）は各機能設定を呼び出すときに使います。

送信機ごとの鳴り分け設定

各送信機に音声と番号を設定します

送信機番号は0〜99番、英数字の組合せで自由に設定／変更することができます。
設定は本体受信機F1モードと送信機で行います。



①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。
F1 が画面に表示されます。

②音声ガイダンスが流れます。
「機能を選択して下さい」続いて
「呼出しベル登録」の音声ガイダンスが流れます。

③F1画面でENTボタンを押します。
「呼出し音の設定」の音声ガイダンスが
流れます。

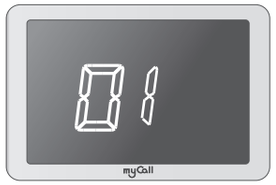
④[1]が表示されます。10種の音声から選択します。
UP・DOWNボタン使って番号を選びます。
[01〜10]が表示されます。
（ここでは、音声番号 1 を選択しています）
（音声の種類は下記表の中から選択して下さい）

呼び出し音 / 音声の種類

① ピーンポーン	⑥ ピンポンパンポン
② ピロン	⑦ メロディA
③ ピンポンA	⑧ カッコウ
④ ピンポンB	⑨ 鳥の鳴声
⑤ 電話の音	⑩ サイレン

P9の続きです

⑤音声選択後、ENTボタンを押します。
「番号を選択してください」の
音声ガイダンスが流れます。



⑥UP・DOWNボタンを使って送信機番号を
選びます。（ここでは、音声番号 01 を選択しています）

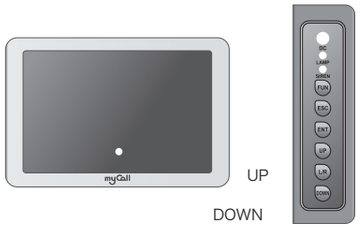
⑦番号が点滅中に、送信機を押します。
「登録しました」の音声ガイダンスが
流れます。
⑥⑦を繰り返して他の送信機の番号設定
をします。

⑧続いて鳴り分けする送信機を設定します。
ESC を 1 回押して③へ戻ります。
③〜⑦の手順を繰返し送信機を登録します。

⑨全ての送信機を設定後、ESC ボタンを
3 回押しスタンバイ画面へ戻します。

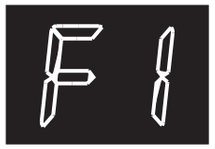
POINT FUN(機能) は各機能設定を呼び出すときに使います。

音量の設定

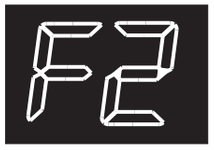


①スタンバイ画面でUP・DOWNボタンを使って音量を選択できます。音量を選択後、ENTボタンを押して設定を保存します。
（音量は 0〜10 の 10 段階でお選びいただけます）

表示時間の設定



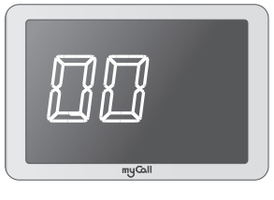
①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。
F1 が画面に表示されます。
（ポン 🔊の確認音が鳴ります）



②UP・DOWNボタンを使ってF2を選びます。
「表示時間の設定」の音声ガイダンスが流れます。

③ F2画面でENTボタンを押します。
「表示時間を設定してください」の音声ガイダンスが流れます。

④UP・DOWNボタンを使って表示時間（秒）を選びます。秒数を決定後、ENTボタンを押してください。
「表示時間設定を終了します」の音声ガイダンスが流れます。（0〜99 秒の時間設定から選択できます）

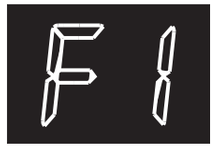


POINT

番号を常に表示させるには【00】に設定します。
この場合、受信機のメモリ最大10件を越えると古い番号から自動で削除されます。

消去機の登録設定

表示された古い番号順から、消去機で番号を消去します。



①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。
F1 が画面に表示されます。

②音声ガイダンスが流れます。
「機能を選択して下さい」続いて F1 が表示され「呼出しベル登録」の音声ガイダンスが流れます。

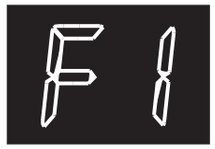
③F1画面でENTボタンを押します。
「呼出し音の設定」の音声ガイダンスが流れます。

④もう一度ENTボタンを押します。
「番号を選択してください」の音声ガイダンスが流れます。
UP・DOWNボタン使ってU7を選びます。

⑤番号が点滅中に、消去機として使用する送信機を長押しします。

⑥全ての消去機を設定後、ESC ボタンを 3 回押しスタンバイ画面へ戻します。

本体受信機の呼出し回数設定



①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。
F1 が画面に表示されます。

②UP・DOWNボタンを使ってF3を選びます。
「音の回数を設定」の音声ガイダンスが
流れます。

③ F3画面でENTボタンを押します。
「音の回数を設定してください」の
音声ガイダンスが流れます。

④UP・DOWNボタンを使って呼び出し回数を
設定します。(ここでは例として 1 回を設定します)

⑤回数選択後、ENTボタンを押します。
「音の回数設定を終了します」の
音声ガイダンスが流れます。
ESCボタンを1回押して待機画面へ戻ります。

POINT 呼び出し回数は1回〜9回まで設定できます。

送信機番号の削除

①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。
F1 が画面に表示されます。

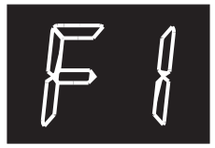
②UP・DOWNボタンを使ってF4を選びます。
「呼出しベルの削除」の音声ガイダンスが
流れます。

③ F4画面でENTボタンを押します。
「削除する番号を選択してください」の
音声ガイダンスが流れます。

④UP・DOWNボタンを使って削除したい番号を選び
ENTボタンを押します。番号が削除された後
「削除しました」の音声ガイダンスが流れます。

⑤番号削除後、ESCボタンを押します。
「呼出しベルの削除を終了します」の
音声ガイダンスが流れます。
ESCボタンを1回押して待機画面へ戻ります。

表示窓の設定



①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。
F1 が画面に表示されます。

②UP・DOWNボタンを使ってF5を選びます。
「表示数の設定」の音声ガイダンスが流れます。

③ F5画面でENTボタンを押します。

④UP・DOWNボタンを使って表示したい窓を選択します。(ここでは例として 1 を選択しています)

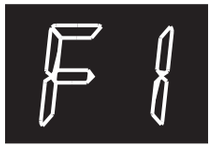
⑤番号選択後、ENTボタンを押します。
表示窓が設定されます。
ESCボタンを1回押して待機画面へ戻ります。

POINT

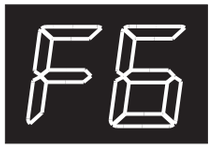
表示窓『1』 → 大きな窓(左)のみ表示
表示窓『2』 → 大きな窓と右上の表示
表示窓『3』 → 全ての窓(左、右上下)表示(出荷時の設定)

補助音のオン・オフ設定

言語音声(補助音)の選択を行います。



①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。
F1 が画面に表示されます。



②UP・DOWNボタンを使ってF6を選びます。
「補助音のオン・オフ」の音声ガイダンスが流れます。

③ F6画面でENTボタンを押します。
[1]が表示され、「補助音のオフ」の音声ガイダンスが流れます。

④UP・DOWNボタンでオン・オフを選択します。
選択後、ENTボタンを押します。
(ここでは例として 1 を選択しています)

⑤ESCボタンを1回押して待機画面に戻ります。

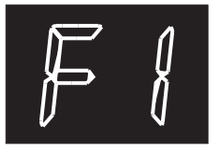
POINT

『1』 → 補助音のオフ(出荷時の設定)
『2』 → 補助音のオン

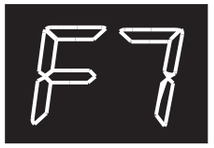
補助音をオンに設定すると、選択した音声の後に補助音声が鳴ります。
(ここでは例として音声「ピンポン」番号 1 を選択しています)
音声＋補助音で以下の様に音が鳴ります
『ピンポン～、1番呼び出しです』

補助音声の設定

前ページで設定した補助音声（言語音声）の選択を行います。



①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。
F1 が画面に表示されます。
（ポン🔊の確認音が鳴ります）



②UP・DOWNボタンを使ってF7を選びます。
「補助音声の設定」の音声ガイダンスが
流れます。

③ F7画面でENTボタンを押します。
[1]が表示され、「1番呼び出しです」の
音声ガイダンスが流れます。

④UP・DOWNボタンで補助音声を選択します。
選択後、ENTボタンを押します。
（ここでは例として 1 を選択しています）

⑤ESCボタンを1回押して待機画面に戻ります。

POINT
『1』 → 1番呼び出しです（出荷時の設定）
『2』 → 1番カウンターからの呼出しです
『3』 → 番号を音声で読み上げます

補助音をオンに設定すると、選択した音声の後に
補助音声（言語音声）が鳴ります。
（ここでは例として音声「ピンポン」番号 1 を選択しています）
『ピンポン～1番呼び出しです』

お手入れ方法

⚠警告 感電の恐れがありますのでお手入れの前には電源プラグを抜いて下さい。

お手入れ
○汚れが気になる場合には、固く絞った柔らかい布で拭いて下さい。
○汚れがひどい場合には、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭いた後、絞った柔らかい布でよく拭いて下さい。
(特に冬場には静電気の影響でホコリがつきやすくなります)

⚠警告 火災や感電の恐れがありますので、製品や電源プラグ部に水や洗剤をかけないで下さい。

⚠警告 ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、プラスチックを傷めますのでやめて下さい。（プラスチックが割れてケガをする恐れがあります）

対処方法

■送信機を押しても表示機に表示されない。

○送信機番号が本体に登録されているかお調べ下さい。
○送信機の電池を交換して再度お試し下さい。
○本体受信機のアンテナを調整（向きなど）して下さい。

製品仕様

■ SCM-1230S (本体受信機)

送受信周波数:受信周波数 315MHz
受信方式:受信: ASK方式
ディスプレイ:3窓2桁
表示方法:FND
音量調節:10段階
本体ボタン:6ボタン FUN / ESC / ENT / ダウン / ムーブ / アップ
サイズ:165mm(W)×29mm(D)×110(H)mm(アンテナ部含まず)
重量:290g (アダプター除く)
音色:10種類
電源:DC12V / 1000mA アダプター

■ SB-20 / SB-20S (送信機・消去機)

送信周波数:315MHz
アンテナ:内蔵
サイズ:Ø59 * 8mm
操作モニタ:LED点灯
番号設定:本体表示機と設定
重量:22g
電源:3V ボタン電池 2個

MEMO

■設定メモ : 下記表を各種設定にお使い下さい。

送信機番号	設定音	設置場所